

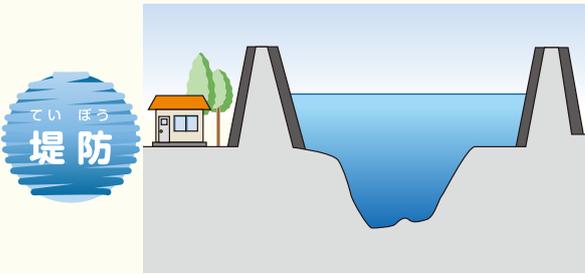
せんだいがわ

川内川にある治水施設

ちすいしせつ

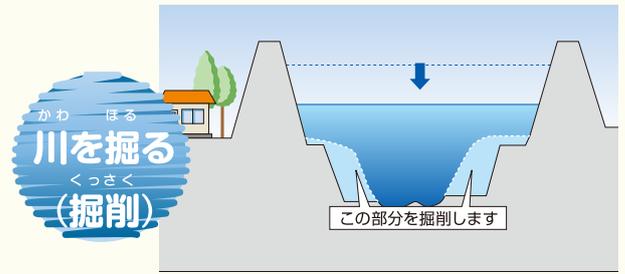
せんだいがわ こうすい らん まも
川内川には、洪水はん濫からわたしたちのふるさとを守るために、いろいろな
ちすい こうすい すいがい くふう
治水(洪水などによる水害をふせぐこと)のための工夫がされています。

だいひょうてき くふう
○ 代表的な工夫



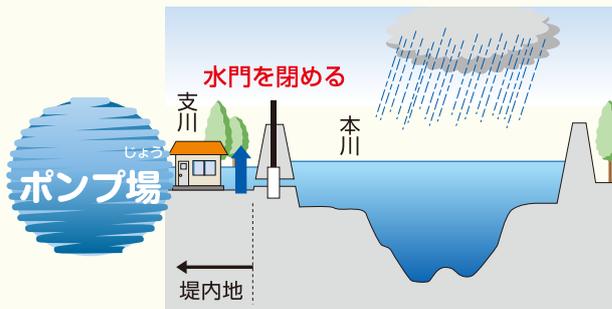
ていぼう
堤防

じょうぶ ていぼう かわ みず
丈夫な堤防をつくり、川から水があふれないようにします。



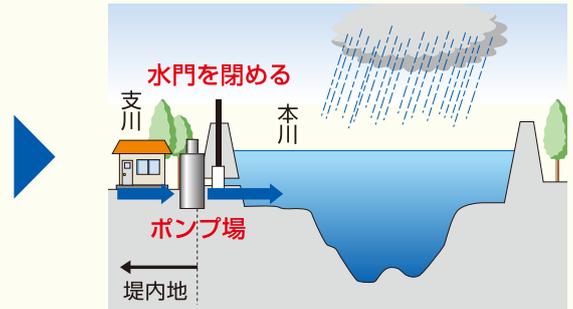
かわほる
川を掘る
(掘削)

かわそこほ かわながみずりょうふ
川底を掘って、川が流せる水の量を増やし、川から水があふれないようにします。



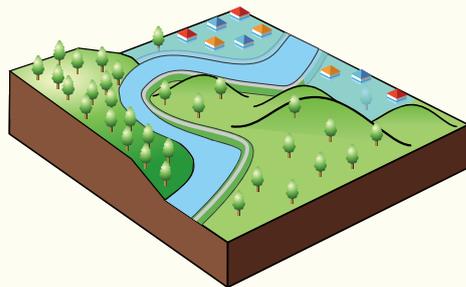
ポンプ場

た じゅうたくがわ た かわ みず す あ は だ
田んぼや住宅側に溜まった川の水をポンプで吸い上げて吐き出します。

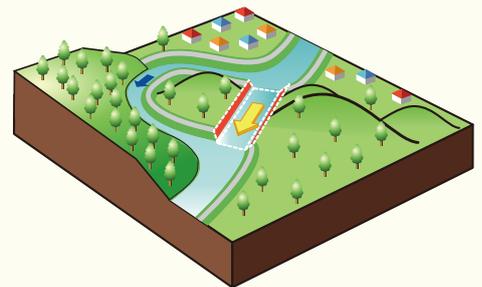


ポンプ場

ぶんすいろ
分水路



かわなが ちかみち つく かわみずなが
川の流れの近道を作り、川の水が流れやすいようにします。



せんだいがわ ほか ばしょ あ くふう
(川内川では、この他にも、その場所に合わせた、さまざまな工夫がされています。)